

Tritonシリーズ

Triton + Triton 180

Triton GZ-XX1CA-SNS/SNB
Triton 180 GZ-AX1CA-SDS/SDB
GZ-AX1CA-SD1/SD2

ユーザーマニュアル



Gigabyte Techの放熱関連製品をお買い上げいただきありがとうございます。Gigabyte Techは、放熱に最適なソリューションを提供すべく、ケースと水冷/空冷ソリューション技術の統合に力を入れています。「Triton」シリーズのより詳細な情報および仕様については、我々のWebサイトwww.gigabyte.com.twをご覧ください。

以下の場合には保証対象に含まれません：

1. 製品を不正に或いは設計目的以外の方法で使用。
2. 不適切な取り付けにより破損。
3. 他の機器の干渉による故障。
4. 製品の改造。
5. 製品の不良によって生じたその他対象への損傷。
6. 天災による故障。例えば、地震、火災、落雷、洪水など。
7. 製品の保証ラベルのはがれ或いは損傷。
8. 電源、ハードディスク、CD-ROMドライブ、マザーボード、通気設備などの内蔵機器を、コンピュータシステムの移動前に取り外さなかった為に生じたケース或いは他のコンピュータ関連機器の損傷。
9. ユーザーマニュアル記載のインストール手順に従わなかった為に生じた損失/損壊。



CAUTION

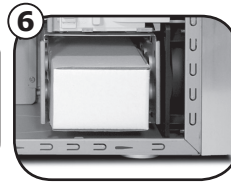
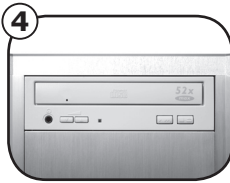
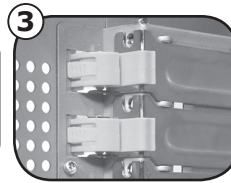
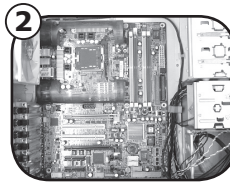
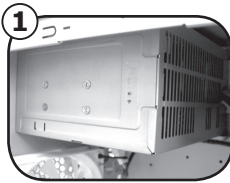
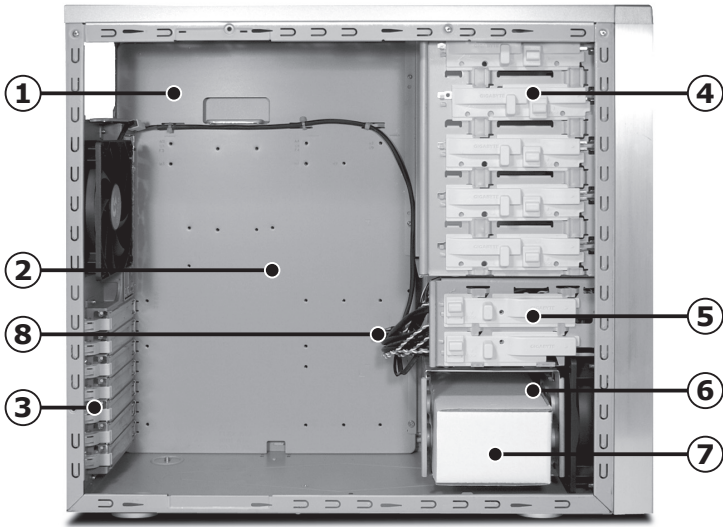
コンピュータ製品のインストール時に静電手袋をはめないと、人体や機器に損傷を与えることがあります。不正なコネクタの取り付けはマザーボードや他の部品を焦がす恐れがあります。マニュアルの指示に注意深く従ってください。

目次

| | |
|--------------------------|----|
| 1. ケースの紹介 | 4 |
| 1-1 ケース内部構造 | 4 |
| 1-2 前後面パネルの取り付け | 5 |
| 1-3 側面・前面パネルの取り外し | 6 |
| 2. 機能 | 6 |
| 3. スペック | 7 |
| 4. インストール手順 | 8 |
| 4-1 パワーサプライの取り付け | 8 |
| 4-2 マザーボードの取り付け | 8 |
| 4-3 アドオンカードの取り付け | 9 |
| 4-4 前面マルチメディアI/Oポートの取り付け | 10 |
| 4-5 ファン電源ケーブルの接続 | 11 |
| 4-6 5.25"前面デバイスベイの取り付け | 12 |
| 4-7 3.5"前面デバイスベイの取り付け | 12 |
| 4-8 3.5"内部デバイスベイの取り付け | 13 |
| 4-9 スタンド | 13 |
| 4-10 水冷システム | 13 |
| 4-11 お勧めの冷却製品 | 14 |

1. ケースの紹介

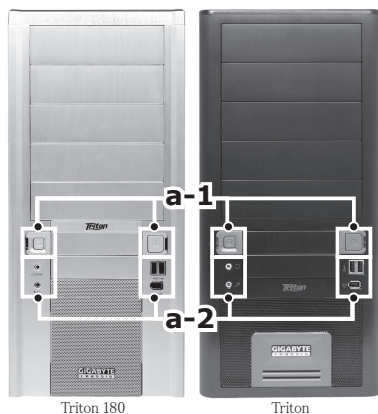
1-1 ケース内部構造





1-2 前後面パネルの取り付け

a) 前面パネル



b) 後部パネル



- a-1) リセットスイッチ/ HDD LED/電源スイッチ/電源LED
 a-2) 前面マルチメディアI/Oポート
 (USB x 2、IEEE 1394 x 1、オーディオセットx 1 (HD & AC'97))
- b-1) 後部ファン
 b-2) LCSチューブ/出口

1-3 側面・前面パネルの取り外し

1-3.1 側面パネルの取り外し:

- 1-3.1a 側面パネルの後部の4つの手回しネジを取り外し、側面パネルを取り外します。



1-3.2 前面パネルの取り外し:

- 1-3.2a 左側パネルと右側パネル(ステップ1-3.1を参照)を取り外し、前面パネルをケースに固定されているクランプから取り外します。



2.機能

-高品位デザイン

- ・最高級アルミの設計
- ・滑り防止と振動防止のスタンド

-マルチメディア対応

- ・前面マルチメディアI/Oポート
(USB x 2、IEEE 1394 x 1、オーディオセットx 1 (HD & AC'97))
- ・二つの12cm振動防止静音ファン(前x1と後x1)
- ・水冷システムをサポート

-統合冷却技術

- ・Intel CAG 1.1 エアダクト

-簡単な組み立て

- ・ケース内のケーブル
- ・工具なしのインスール設計

3.スペック

| | Triton | Triton 180 |
|-----------------|---|--------------------------------------|
| 型番 | GZ-XX1CA-SNS/SNB | GZ-AX1CA-SDS/SDB GZ-AX1CA-SD1/SD2 |
| ケースタイプ | ミドルタワー | |
| 寸法(W x H x D) | 200 x 440x 480 mm | |
| フロント材質 | アルミニウム | |
| 色 | シルバー/ブラック | |
| 側面パネル | Intel CAG1.1 | |
| 本体材質 | 0.7 mm SECC | |
| 本体重量 | 8.4kg | |
| 5.25"ドライブベイ(外部) | 5 | |
| 3.5"ドライブベイ(外部) | 2 | |
| 3.5"ドライブベイ(内部) | 3 | |
| PCIスロット | 7 | |
| マザーボード寸法 | ATX / Micro ATX / Flex ATX | |
| システムファン(前面) | 12cm静音ファンx 1 | |
| システムファン(後面) | 12cm静音ファンx 1 | |
| マルチメディアI/Oポート | USB2.0 x 2、IEEE 1394 x 1、 オーディオセットx 1 (HD & AC'97) | |

4.インストール手順



インストール時には参照セクションに従ってください。

4-1 パワーサプライの取り付け

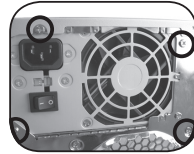
取り付けを容易にするため、シャーシをテーブルの上に置くことをお勧めします。

必要ツール: パワーサプライ固定ネジ x 4。

- 4-1.1 側面パネルを取り外します(6ページのステップ1-3.1参照)。
電源ユニットをケースに配置します。



- 4-1.2 4つの固定ネジで電源を固定します。



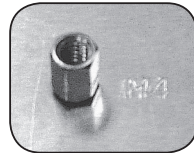
4-2 マザーボードの取り付け

このケースはATX / Micro ATX / Flex ATXマザーボードに互換性を持ちます。

取り付けの前にはマザーボードの寸法と固定箇所をご確認ください。

必要なツール: 銅製スペーサ、マザーボードネジ

- 4-2.1 マザーボードの仕様に従って、正しいネジ位置を選び、銅製スペーサをマザーボードトレイの対応する位置に取り付けます。

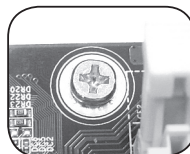


- 4-2.2 後部パネルにあるマザーボードI/Oブラケットを交換します(マザーボードメーカーにより提供されます)。



- 4-2.3 マザーボード固定ネジを利用して、マザーボードを取り付けます。(マザーボードのタイプについては、お手持ちのマザーボードのマニュアルをご参照ください。)

| マザーボード | コード名 | マザーボード ネジ | ケース銅柱 |
|-----------|-------|--------------|-------|
| ATX | A1-A9 | 9 | 9 |
| Micro ATX | U1-U9 | 9 | 9 |
| Flex ATX | F1-F6 | 6 | 6 |

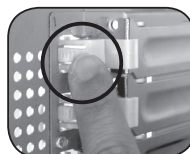


4-3 アドオンカードの取り付け(通常例)

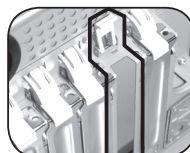
このケースはグラフィックカードやサウンドカードなどのインターフェースカードをツールなしで取り付けることができます。例えば、グラフィックカード、サウンドカードの取り付けなど。

必要ツール:なし

- 4-3.1 PCIロックレバーを下に押ししてロックを解除します。



- 4-3.2 PCIロックツールを上へ上げ、内部に装着されたホコリ防止PCIブラケットを取り外します。



- 4-3.3 アドオンカードを拡張スロットに挿入し、PCIロックツールをロックします。



4-4 前面マルチメディアI/Oポートの取り付け



WARNING

スロットに対する不正な接続はマザーボードに故障が生じ、または完全な損壊を与えることがあります。不正な取り付けまたは接続は保証を無効にする場合があるので、ユーザーマニュアルの取り付けの手順をご参照ください。

前面パネルの構成:

- (1) USB x 2、IEEE 1394 x 1及びオーディオセット x 1 (HD & AC'97)
- (2) 基本ケース電源スイッチ操作ケーブルキット。

必要ツール: なし



NOTE

マザーボードメーカーの指示を参照して、取り付け前に正しいコネクタタイプを確認してください。

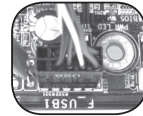
(1) USB x 2、IEEE 1394 x 1及びオーディオセットx 1 (HD & AC'97)

4-4.1 USB 2.0コネクタをマザーボード上の対応するピンに挿入します。

USB 2.0コネクタ

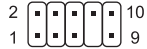


| ピン | 定義 | ピン | 定義 |
|----|---------|----|---------|
| 1 | 電源 | 6 | USB Dy+ |
| 2 | 電源 | 7 | GND |
| 3 | USB Dx- | 8 | GND |
| 4 | USB Dy- | 9 | ノーピン |
| 5 | USB Dx+ | 10 | NC |

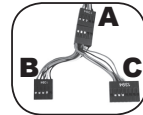


4-4.2 IEEE 1394コネクタをマザーボード上の対応するピンに挿入します。

IEEE 1394コネクタA



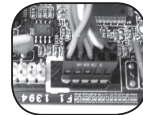
| ピン | 定義 | ピン | 定義 |
|----|------|----|------|
| 1 | TPA+ | 6 | TPB- |
| 2 | TPA- | 7 | ノーピン |
| 3 | GND | 8 | +12V |
| 4 | GND | 9 | +12V |
| 5 | TPB+ | 10 | GND |



IEEE 1394コネクタB



| ピン | 定義 | ピン | 定義 |
|----|------|----|------|
| 1 | TPA+ | 6 | TPB- |
| 2 | TPA- | 7 | +12V |
| 3 | GND | 8 | +12V |
| 4 | GND | 9 | ノーピン |
| 5 | TPB+ | 10 | GND |



IEEE 1394コネクタC



| ピン | 定義 | ピン | 定義 |
|----|------|----|-------|
| 1 | +12V | 9 | +12V |
| 2 | +12V | 10 | +12V |
| 3 | TPA+ | 11 | TPA1+ |
| 4 | TPA- | 12 | TPA1- |
| 5 | GND | 13 | GND |
| 6 | GND | 14 | |
| 7 | TPB+ | 15 | TPB1+ |
| 8 | TPB- | 16 | TPB1- |

- 4-4.3 オーディオコネクタをマザーボード上の対応するピンに挿入します。

HDオーディオ



| ピン | 定義 | ピン | 定義 |
|----|----------|----|-----------|
| 1 | MIC2_L | 6 | FSENSE1 |
| 2 | GND | 7 | FAUDIO_JD |
| 3 | MIC2_R | 8 | ノーピン |
| 4 | -ACZ_DET | 9 | LINE2_L |
| 5 | LINE2_R | 10 | FSENSE2 |



AC'97



| ピン | 定義 | ピン | 定義 |
|----|-------------|----|-------------|
| 1 | MIC | 6 | NC |
| 2 | GND | 7 | NC |
| 3 | MIC Power | 8 | ノーピン |
| 4 | NC | 9 | Line Out(L) |
| 5 | Line Out(R) | 10 | NC |

(2) 基本ケース電源スイッチ操作ケーブルキット

以下に示すコネクタに従って取り付けます(下図参照)



| コネクタ | 色 |
|------------|---------------|
| スピーカ | 黄(+)/黒(-) |
| リセットSW | 青(+)/白(-) |
| パワー-SW | オレンジ色(+)/白(-) |
| Power LED+ | 緑 |
| Power LED- | 白 |
| H.D.D. LED | 赤(+)/白(-) |



CAUTION

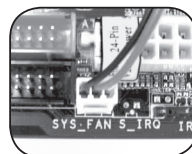
マザーボードによって異なる取り付け位置、仕様、ネジ穴、コネクタがあります。手順の詳細にはマザーボードメーカーにより提供されたユーザーマニュアルを参照ください。

4-5 ファン電源ケーブルの接続

このケースは前面と後部に各1つ12cmの静音冷却ファンがあります。このケースは前面ファンと後部ファンを接続する3ピンコネクタを付属しています。
必要ツール:なし

3ピンコネクタをマザーボードの対応するシステムファンソ

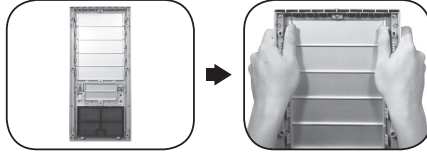
- 4-5.1 ケットに挿入します。



4-6 5.25”前面デバイスベイの取り付け

このケースは最大5台の 5.25”の前面デバイスを収納できます。
必要ツール:なし

- 4-6.1 前面パネル(6ページ、ステップ1-3.2)を取り外し、前面パネルからメッシュのドライブレールを取り外します。



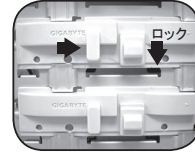
- 4-6.2 前面のEMIプレートを取り外し、前面パネルをケースに装着します。



- 4-6.3 ケースの前面から5.25”デバイスをドライブベイにスライドします。



- 4-6.4 内部ラッチで5.25”デバイスを固定します。取り付け手順については図をご参照ください。



4-7 3.5”前面デバイスベイの取り付け

このケースは最大2台の 3.5”の前面デバイスを収納できます。
必要ツール:なし

- 4-7.1 3.5”前面デバイスの取り付けは5.25”前面デバイスの取り付けと同じです。ステップ4-6をご参照ください。



4-8 3.5”内部デバイスベイの取り付け

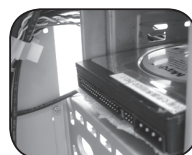
このケースは内部デバイスベイを提供し、最大3台のハードディスクを収納できます。この内部デバイスはアクセサリボックスに付属された固定ランナーの使用が必要です。

必要なツール: 固定ランナー (各ハードディスクドライブ2個)

- 4-8.1 固定ランナーをHDDの両側に装着し、HDDを内部のデバイスベイにスライドします。



追加のHDDを3.5”前面デバイスベイに取り付けることができます。HDDをスライドし、内部ラッチでHDDを固定します。



4-9 スタンド

このケースは4つの滑り防止のスタンドを備え、ケースを地面にしっかり据え置きます。



4-10 水冷システム

TritonシリーズケースはGIGABYTE 3D Galaxy水冷システムに対応できます。(現在入手可能な水冷システムの大部分にも対応)。水冷システムを取り付ける前には、水冷システムに付属されたマニュアルをご参照ください。

4-11 お勧めの冷却製品

このケースにはGIGABYTEの冷却製品を使用することをお勧めします。

3D Galaxy II
Liquid Cooling System



G-POWER Series
Cooler



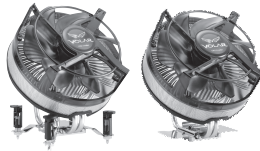
3D Rocket II
Cooler



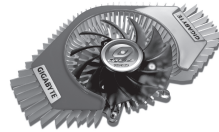
3D Rocket 2C
Cooler



VOLAR



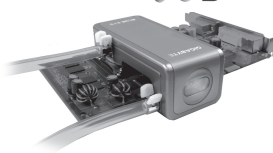
CYCLOPS



V-POWER



Blue Eye



GBT CPU Waterblock

